



輝け！北っ子！

コロナ禍でも教育活動の充実を目指して ～「できない」→「どうしたらできるか」～

依然として新型コロナウイルス感染症の猛威は続き、福島県ではまん延防止等重点措置がとられている状況です。学校も、基本的な感染症対策の徹底はもちろん、行事の中止・変更、日課表の変更などできる限りの対応策に取り組んでいるところです。

しかし、学校が動いている以上、いろいろと制限はある中でも、「日々の教育活動の充実」を目指すのは学校の使命です。単純に「できない」と決めつけるのではなく、「どうしたらできるか」「少しでも内容の充実を図ることはできないか」など、前向きに取り組んでいこうと思っています。

【菊作り】



8 / 27 3年生が菊の苗の植え替え作業を行いました。今回の活動は「菊のまち二本松推進事業 飾り菊学校栽培」の一環で行われたもので、10月の霞ヶ城公園菊花展での展示用としてプランター菊を作るというものでした。

講師は1学期の活動に引き続き、二本松菊花愛好会の草間喜久蔵様。講師の先生には、夏休み中、子どもたちの育てている菊の世話までしていただいていた。本当にありがとうございました。

土の量、菊の扱い、肥料の与え方、水やりの方法など細かく指導を受けました。プランター菊の栽培を通して、子どもたちには、市の花「菊」を身近に感じてもらい、ふるさとへの思いを育んでほしいと思っています。

【高齢者疑似体験】

8 / 31 5年生（1組）が福祉教育出前授業として「高齢者疑似体験」を行いました。講師は、二本松市社会福祉協議会様、福島県社会福祉協議会介護実習普及センター様にお問い合わせしました。子どもたちは、年齢を重ねると不自由になってくる事柄について学んだ後、実際にどのような感覚になるのかをヘッドホンをつけて音を聞こえにくくしたり、間接におもりをつけ曲がりにくくしたり、手袋をして動きにくくしたりして高齢者の疑似体験をしました。階段の上り下りやはさみを使うなど実際の生活場面も経験してみました。



今回の体験を通して、子どもたちに思いやりの気持ちが育ってほしいと思っています。来週は2組が実施する予定です。

協力依頼 ～校庭の雑草とりボランティア～

夏休み中の長雨、新型コロナウイルス感染症による運動機会の減少等で、例年になく校庭に雑草が生えてしまっています。用務員さんを中心に除草したり、子どもたちが自主的に草抜きをしたりしていますが、校庭の広さ／雑草の繁殖スピードに追いつかない状況があります。

もしできましたら、校庭の雑草とりにご協力いただければ幸いです。都合のつく人が、都合のつく時間に、無理のない程度でお願いできればと思っています。また、校庭の除草に関して、何かいい方法などありましたら、教えてください。

